

AV ドーナツの効果(2)(HP 収載)
ーデジタルケーブル(2)ー

1. 始めに

前報(1)に引き続き、AV ドーナツの効果を検討します。

2. AV ドーナツの試聴計画

今回は、CD トランスポートの 47 研究 4716 信楽再生経路のデジタル信号経路に適用します。4716 信楽による CD 再生経路は次のとおりです。

4716 信楽→CCV-5(GPS-777 クロック入力)→DACU-500→DAC-1→TruPhase
音源は、演奏会で聴いてきた曲を含む、アースアキュライザーの導入(10)で試聴した下記 CD を使用し、再生前に CD クリーナーで処理しておきます。

Evidence EVCD015

ベートーヴェン Sonata for cello and piano No. 1 他

フランソワ=フレデリック・ギィ (ピアノ)

グザビエ・フィリップス (チェロ)

Hyperion CDA67993

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリンソナタ 1 番～6 番

アリーナ・イブラギモヴァ(ヴァイオリン)

harmonia mundi KKC-5976

モーツァルト他 ピアノと管楽器のための五重奏曲 変ホ長調 K.452 他

アンサンブル・ディアローギ

S&R AVCL-25005

バッハ他 あなたがそばにいたら

森麻季 (ソプラノ) / 山岸茂人 (ピアノ)

3. AV ドーナツの試聴結果

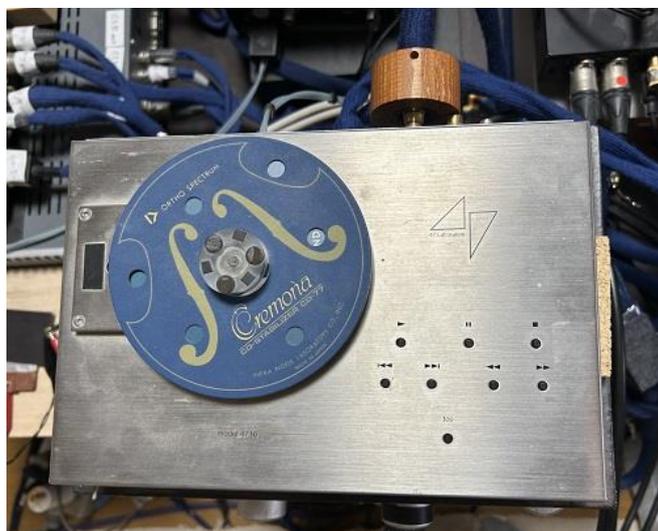
前報(1)で述べた、AV ドーナツの適用に関する制限を回避できる箇所として、4716 信楽のデジタルケーブル出力側と DAC-1 入力側のデジタルアキュライザーがありますので、これらを AV ドーナツに通すことにしました。

なお、A サイド、B サイドのどちらを信号の上流側とするかについては、前報(1)と同様にしています。

この CD 再生システムは、ひと昔まえの機器構成ですが、GPS-777 からクロック入力した CCV-5 経由で DAC-1 でアナログ変換しており、いわゆるデジタル臭い音

がしません。

4716 信楽のデジタルケーブル出力側への適用の場合は、次のようなことになりました。



ベートーヴェンのチェロソナタは、打鍵のアタック感と余韻、チェロの擦弦音や胴鳴りが明瞭になります。

イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、アナログっぽい音は残しながら、メリハリがついた緊張感を加えた音になります。

モーツァルトのピアノと管楽器のための五重奏曲は、フォルテピアノのアタック感が明瞭になり、その他のナチュラルホルンなど古楽器の木管の質感が向上し、結果として演奏会で聴いてきたライブ感が戻ってきます。

森麻季は、森麻季のソプラノの張りが向上し、ピアノの響きの滲みが後退して、アタック感が強くなります。

DAC-1 入力側のデジタルアキュライザーへの適用の場合は、次のようなことになりました。



ベートーヴェンのチェロソナタは、デジタルケーブル出力側への適用の場合と方向性は同じですが、やや元に戻ったような音で明瞭さを欠くようになります。

イザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、デジタルケーブル出力側への適用の場合と方向性は同じですが、やや元に戻ったような音で決めの粗さがでたようになります。

モーツァルトのピアノと管楽器のための五重奏曲は、デジタルケーブル出力側への適用の場合と方向性は同じですが、やや元に戻ったような音で、フォルテピアノの打鍵や古楽器の木管の質感も曖昧な表現になります。

森麻季は、デジタルケーブル出力側への適用の場合と方向性は同じですが、やや元に戻ったような音で、森麻季のソプラノの張りも後退し、ピアノの響きの明瞭感も薄れます。

4. まとめ

4716 信楽のデジタルケーブル出力側と DAC-1 入力側のデジタルアキュライザーを AV ドーナッツに通す効果を認めましたが、4716 信楽のデジタルケーブル出力側の方が、より望ましい結果をもたらしました。

以上